

※詳細については、以下の関連個所を参照願う。

①『友の会会則の改訂並びに運用細則制定』，②「2021年度役員選出」，並びに、③「会則の第5条4）項，第8条1）項，及び第9条2）項」，④「運用細則第1項」

2) 会員増強施策の継続的推進

工場総務，労働組合からの支援・協力を引き続き得ながら、新規入会促進への取組を継続して取組んでいく。

3) 活動の見直し／再構築

上記Ⅲ項の通り、現行活動を3つに仕分けすると共に、新規活動アイテムの導入を図り、活動の再構築を以下の通り実施する。

【充実を図る活動】

イ. 年1回開催する定期総会のリニューアル及び充実

1年間の活動の中で、最も多くの会員が集い、親睦交流が図れる行事であり、当会の最大イベントに相応しい内容へと見直し・充実を図る。

- a. アトラクション内容の充実と盛大化
- b. 2023年度の設立45周年記念総会を契機に、以降毎年午後の開催に変更し、総会終了後、希望者による懇親会（全額会費制）を毎年実施する。

ロ. 会員向け広報活動の充実

現状の広報活動である「友の会だより」と「ホームページ」との連携をより強化する一方、友の会だよりにおける①掲載内容の充実，②発行回数増，或いは紙面数増による充実を推進していく。

【現行レベルを継続していく活動】

ハ. 趣味の会活動

当会の主要な活動としての位置づけを変えないことなく、収入規模縮小方向の中にあっても、現行レベルの活動が維持できるよう、各趣味の会に対し、現行水準の補助金支給を継続していく。

ニ. 長寿（米寿）祝い

会員の高齢化が進む中、貴重な活動として継続していく。尚、本議案書にある「運用細則第7項」に定める通り、お祝いの品（金一封）は3,000円とする。

【予算減額／開催頻度減等の措置を講じた上で継続していく活動】

ホ. 健康ウォーキング大会／親睦グランドゴルフ大会

それぞれ予算規模を縮小（※）の上、新規活動アイテムを含めた行事全体のバランスを鑑み、隔年開催に移行する。

- （※）予算減額措置
- ・健康ウォーキング大会・・・入浴券代のみ予算化
 - ・親睦グランドゴルフ大会・・・賞品代を現行の2/3化

ヘ. 大相撲名古屋場所観戦

入場料全額参加者負担，高田川部屋との交流会廃止を前提に当面毎年継続実施とする。

ト. 工場納涼祭りへの参画

会員相互の親睦交流の場のみならず、工場・労組とのよりよい関係を保ち、従業員との交流の場としても貴重であり、原則継続していくが、当会によるブース運営は「廃止」とする。

チ. 地域美化活動への参画

工場納涼祭りと同様の観点から、原則継続していくこととするが、参加者への謝礼（手当）の支給は廃止とする。